　　年　　月　　日

　　公益財団法人福岡県スポーツ推進基金理事長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

氏　　名

　　令和６年度トップアスリート育成助成金（トップアスリート活動助成）

交付申請書

トップアスリート育成助成金交付要綱第３条の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付を申請します。

記

１　申請額　　　　　　　　円

２　添付書類

　（１）活動履歴書

（２）令和６年度活動計画兼報告書

　（３）日本代表及び日本代表候補、又は年代別日本代表及び日本代表候補となったことを証するもの

（４）誓約書

活動履歴書

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属団体  ・  チーム名 |  |
| 競技 |  |
| 種目・階級等 |  |
| 年代 | 社会人・大学生・高校生・中学生・小学生・その他（　　　） |
| 代表歴 |  |
| 活動拠点  （施設名・住所） |  |
| 今年度の目標  （※非公開） |  |

※申請者は、助成金の交付決定を受けた場合、上記の非公開箇所を除く情報を財団ウェブサイトのアスリート／個人ページ（https://fukuokasports.org/athletes）に掲載するものとする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　６　年度活動計画兼報告書  氏名： | | | | | |
|  | | 計　画 | | 実　績  ※計画からの変更点や結果を記載 | |
|  | | 練習  （日程（頻度）・内容・場所） | 試合等  （日程・名称・場所） | 練習  （日程（頻度）・内容・場所） | 試合等【※公開情報】  （日程・名称・場所・結果） |
| 上半期 | ４月 |  |  |  |  |
| ５月 |  |  |  |  |
| ６月 |  |  |  |  |
| ７月 |  |  |  |  |
| ８月 |  |  |  |  |
| ９月 |  |  |  |  |
| 下半期 | 10月 |  |  |  |  |
| 11月 |  |  |  |  |
| 12月 |  |  |  |  |
| １月 |  |  |  |  |
| ２月 |  |  |  |  |
| ３月 |  |  |  |  |

誓約書

公益財団法人福岡県スポーツ推進基金理事長　殿

私は、令和６年度トップアスリート育成助成金（トップアスリート活動助成）（以下、「助成金」という。）を受給するに当たり、以下の事項について誓約します。

１　活動計画書の記載内容に沿って、原則として、主に福岡県で競技活動を継続すること。

２　引退等により、助成対象期間を通じた助成対象活動の継続が見込まれなくなった場合など、助成対象者の要件を満たさなくなったときは、速やかに理事長に報告すること。

３　スポーツにおけるドーピング防止活動に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針（平成３１年３月文部科学大臣決定）の内容を理解し、世界アンチ・ドーピング規程及び日本アンチ・ドーピング規程に従うこと。特に、アスリートとしての役割及び責務について規定した、世界アンチ・ドーピング規程第21.1項及び日本アンチ・ドーピング規程第24.1項の内容を理解し、これに従うとともに、居場所情報の提出義務を怠らないこと。

４　助成金の交付の決定が取り消された場合には、受領した助成金の全部又は一部を返還しなければならないことを認識し、理解していること。

５　受領した助成金の全部又は一部を返還する債務を負う場合には、当該返還債務及びこれに附帯する一切の債務（加算金及び延滞金の支払債務を含みます。）につき、関係規程及び貴財団理事長の処分に従うこと。

６　確定申告等の税務上の手続き等を必要に応じて適正に行うこと。

７　上記、記載内容のほか、助成金の交付の決定の内容及びこれに付された条件その他関係規程に基づく理事長の処分に従うこと。

８　公益財団法人福岡県スポーツ推進基金が実施するほかの事業への協力依頼（イベント出演や意見聴取、会議参加等）があった場合、可能な限り協力すること。

９　公益財団法人福岡県スポーツ推進基金のウェブサイト 『FUKUOKA SPORTS』 に登録し、「アスリート／個人」のプロフィール（競技名、氏名、主な戦績等）を掲載すること。

以上

令和　　年　　月　　日

住　所（居所）

氏　名（自署）